



向陽つながるサイエンス県内探究活動情報交換会

9月19日(火)、令和5年度和歌山県立向陽高等学校・中学校スーパーサイエンスハイスクール「向陽つながるサイエンス県内探究活動情報交換会」を実施しました。県内高等学校の先生や県教育委員会の指導主事、(株)リクルートや(株)ベネッセコーポレーションの担当者の計20名の方に参加していただきました。4限目は高校全クラスの授業見学、5限目は2年生環境科学科の「理数探究」の授業見学をしていただき、6～7限目の時間帯で向陽高校SSH第IV期の概要説明や取組についての説明、探究活動に関する情報交換・協議を行いました。



向陽高校では探究の過程で育む①「Kizuku (気づく力)」、②「Okosu (起こす力)」、③「Yomu (読む力)」、④「Oshieau (教え合う力)」の4つの力を設定しており、これらすべての力の育成を目標とする授業を「向陽の探究型授業」と定義しています。各教科・科目において単元等のまとまりの中で「KOYOの力」を育成することで、課題研究をする際に生かせるように意図した授業を展開していきたいと考えている最中です。



大学の先生に課題研究のアドバイスをいただきました！

2年生環境科学科「理数探究」ではゼミごとに分かれ、課題研究に取り組んでいます。9月26日(火)、**応用科学ゼミの「ザリガニ班」「ブドウハゼ班」**が近畿大学生物理工学部を訪問し、生物工学科の梶山慎一郎教授、松川哲也准教授に研究についてアドバイスをいただきました。自分たちが調べただけでは気づかなかった点や専門の知識をたくさんいただきました。生徒たちは大学の先生の知識量や経験値の凄さに驚愕していました。今後も実験の御協力をいただきながら、課題研究の成果が出ることを願っています！



○「ザリガニ班」の研究テーマ：ザリガニから生分解性プラスチックを作る

○「ブドウハゼ班」の研究テーマ：ブドウハゼの成分解析

2年生環境科学科「理数探究」では、10月31日(火)に校内中間発表会を実施します！中3が見学予定！